

学校教育目標：「夢に向かって たくましく生きる 心豊かな子どもの育成」



夢に向かって

校長室だよりNo.1

栗原市立一迫小学校

平成30年5月1日(火)発行

子供たちの健やかな成長を願って

校長 小野寺 一浩

学校花壇のチューリップの花が咲き乱れ、木々の芽吹きが目に優しい季節となりました。

P T A総会では、今年度の学校経営の方針について説明させていただきました。

「進んで学び合う子」については、昨年度より宮城県と栗原市から「算数科」で研究指定を受け、その発表の場となる公開研究会を11月27日に県内の先生方にお集まりいただき実施いたします。今年度は、算数の授業に、全学年、担任に加え、1年生に高橋美至先生、2年生に八巻淳教頭先生、3年生に五十嵐俊之先生、4・5年生に齋藤和枝先生、6年生に長谷川研先生が入り、これから求められる「主体的・対話的で深い学びの実現を目指した授業改善等」に取り組みます。一迫小の子供たちが、友達と学び合う中で解決した喜びを実感できるような授業を目指します。

「共に支え合う子」については、居場所があり居心地のよい学級集団づくりに取り組んで参ります。子供たちのよさをさらに伸ばすために、「ほめる・認める・励ます」ことを基本に教育活動を展開します。○ほめられる中で育った子は「感謝すること」を知ります。○人に認めてもらえる中で育った子は「自分を大切」にします。○励ましを受けて育った子は「自信」をもちます。ご家庭でも、この取組へのご支援をお願いいたします。

「心身を鍛える子」については、年間を通した学校全体での体力向上の取組（ドッジボール・水泳・マラソン・縄跳び等）を改善を加えながら実施します。ご家庭でも、「はおね・はやおき・朝ごはん」運動の趣旨をご理解いただき、子供たちの健康管理にご協力をお願いいたします。

以上が、経営方針で説明した主なものですが、地域の皆様の思いや生き方を学ぶ「学校支援ボランティア事業」も、指定は終わりましたが継続的に取り組んで参ります。その他にも継続的に取り組む内容については、改善を加えながら実施して参ります。

一迫小学校の子供たちは、さすがに違う。素晴らしい子供たちだと言われるよう、地域の皆様のご支援をいただきながら、保護者の皆様と手を取り合って日々の教育活動を行って参りたいと思います。目指すは、**子供たちの健やかな成長**です。

今後とも、皆様から変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

一迫小学校では、学校だよりや協働教育通信、学
年だよりなど様々なおたよりを発行しています。

校長室からも、教育目標の言葉を引用し「夢に向
かって」を発行していきたいと思ひます。

朝会での校長講話等も紹介して参りますので、ご
家庭での話題にさせていただけたなら幸いです。

学校のホームページもご覧ください。



【1年生の国語の授業の様子】